

点検マップ

令和6年度のまち歩きの結果を整理した「点検マップ」を紹介します。



詳細はこちら



災害時にあわてないよう、自宅周辺の様子や救援センターまでの安全な経路などを確認しておきましょう。



まち歩きの様子



救援センターの防災戸

マンホールトイレ



長崎五丁目地区 まちづくり協議会だより Vol.9

令和8年3月発行

長崎五丁目地区は平成30年9月26日にまちづくり協議会を発足し、地元住民が中心となり、安全で住みよいまちを目指して活動しています。

令和7年度は、今後のまちづくりに向けて、2回の協議会を実施しました。各協議会の活動内容をご報告します。

● 令和7年度の協議会活動の報告

第17回協議会 (令和7年8月21日開催)

- 令和6年度の振り返りと令和7年度の予定
- 長崎五丁目地区点検マップ(案)
- 長崎四丁目地区との協働に向けて

第18回協議会(合同協議会) (令和8年2月2日開催)

- 各地区のこれまでの取組紹介
- 今後のスケジュール
- キックオフイベントについて

活動報告 / 第17回協議会(令和7年8月21日開催)の様子

第17回協議会では、昨年度実施した「まち歩き」の結果を「点検マップ(案)」として整理したものを確認しました。また、今後、長崎四丁目と長崎五丁目の協議会をひとつの協議会となる合併に向けたロードマップが提案され、それぞれについて意見交換を行いました。(点検マップは、4ページをご覧ください。)

【主な意見の紹介】

● 点検マップ(案)について

マップをまとめるだけでなく、課題を解決するための計画づくりを進めていく必要がある。

防犯用のカメラの場所が記載されているが、もう少し増やした方が、犯罪抑止になるのではないかと。



協議会の様子

● 長崎四丁目地区との協働について

五丁目は住宅が中心の街であり、成り立ちも違っている点も踏まえながら進めて行くのが良いのではないかと。

イベントなどを通して、まちづくり協議会活動の周知や交流などを深めていけると良いのではないかと。

豊島区からのお知らせ 不燃化特区の助成制度が継続されます！

区では、補助26・172号線沿道地区の不燃化を促進するために、老朽建築物の建替えや除却に要する費用の一部を助成しています。この助成制度について、令和7年度に終了予定としていましたが、5年間(令和12年度まで)の継続が決定しました。

この機会に、建替えや除却をお考えの方は、助成制度をご利用ください！

問合せ先 豊島区地域まちづくり課 【電話】03-3981-1464

特定整備路線に関する情報はこちら(東京都ホームページ)

東京都建設局 特定整備路線



発行 : 長崎五丁目地区まちづくり協議会
 問合せ先 : 豊島区 都市整備部 地域まちづくり課
 【電話】03-3981-3449(直通) 【FAX】03-3980-5135
 編集協力 : 株式会社 地域計画連合
 【電話】03-5974-2021 【FAX】03-5974-5770
 【e-mail】rpi-nagasaki@rpi-h.co.jp



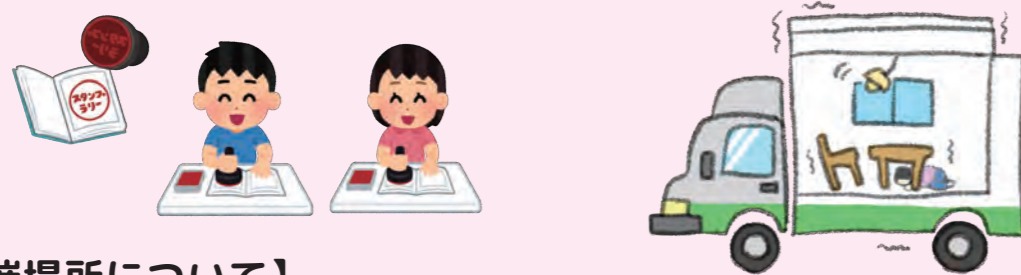
これまでのまちづくり協議会だよりは、豊島区のホームページで見ることができます。→ 二次元コード

第18回協議会では、隣接する長崎四丁目地区まちづくり協議会と合同で今後の活動について意見交換を行いました。令和9年度を目安に、長崎四丁目・長崎五丁目をひとつの協議会として合併する予定です。そのため、令和8年度はまちづくり協議会活動の周知と会員や地域の皆様との交流を目的として、キックオフイベントを実施する予定です。令和8年度実施予定のキックオフイベントの内容や開催場所については、2班に分かれ意見交換を行いました。意見交換の中で出た主な意見を紹介します。

赤組

【キックオフイベントの内容について】

- ・パネル展示のようなものより、体験型の方が人がくるのではないかな。
- ・防災ワークショップとして、起震車体験などがあると良い。
- ・トイレの重要性もPRできると良いのではないかな。
- ・スタンプラリーで救援センター(明豊中)まで歩いてもらい、中学校の防災資源などを見てもらう。
- ・点検マップを持って、地域の防災資源を確認しながら歩いてもらう。



【開催場所について】

- ・駅前広場が広くて、人通りも多いので効果があるのではないかな。

【その他】

- ・参加者へ記念となる粗品をプレゼントしたい。
- ・補助172号線の道路整備の状況などもPRしてはどうか。
- ・商店街とも協力してできると良いのではないかな。
- ・回覧板や掲示板、補助172号線のフェンスなどに掲示するとPRできるのではないかな。



青組

【キックオフイベントの内容について】

- ・参加型で企画するところから考えるイベントはどうか。
- ・ガリバーマップを一定期間掲示し、意見をもらうのはどうか。
- ・スタンプラリーで、街の歴史的な場所を巡ったり、防災資源などを見に行くことで、防災意識を高めてもらう。

【開催場所について】

- ・補助172号線の用地を活用することで、道路のPRにもなるのでは。

【その他】

- ・スタンプラリーのゴールで景品をプレゼントしたい。
- ・子どもの参加が大切なので、学校や保育園などにPRしてはどうか。
- ・商店街のフリーマーケットと協働できないかな。
- ・休憩できるような椅子やベンチを置きたい。



【今後の活動について】

- ・他地区の事例などを見学したい。
- ・駐輪場の設置や自転車のマナー向上をPRする。
- ・補助172号線の街路樹について維持管理を考慮してほしい。

